

新座キャンパス AV 機器サポート

1. 概要

機器貸出については新座メディアセンター受付の貸出簿より集計し、サポートおよびダビングについては、「新座受付状況記録」のうち「AV」の分類に属する内容と、AV 機器担当常駐者の日報から集計した。

2019年4月より100分授業が開始されたが、このことによる影響は特になかったと思われる。全体的に機器貸出は減少したが、サポートは増加し、2018年度とは全く逆の状況となった。新座一池袋間の配信が増えたことが大きい。

新座キャンパスでは教室改修への要望が高く、2019年度24教室の改修が進んだ。これにより、プロジェクターが設置されていないのは、89教室中、わずか9教室のみとなった。要望にはあげられていなかったが、これらの中小教室でのマイク利用希望が多かったため、サポート数はそれほど減らなかった。

3月から新型コロナウイルスの影響で新座メディアセンターの窓口は閉鎖となったが、もともと2・3月は授業およびイベントがほとんどない時期であったため、全体としてみると、2019年度の影響はほとんどなかった。

2. 利用状況

(1) AV 機器貸出状況

機器貸出数は前年度の半分以下に減少した。特にノートPCやMac変換アダプタ、CDラジカセ、ビデオカメラ、ICレコーダーの減少が大きかった。Mac変換アダプタに関しては、昨年大幅に増えたが、なるべく利用者自身で用意していただくようお願いした。その結果、前年度の半分ほどになった。ただし、純正品ではないため変換できず貸し出しするケースも多々あったことから117件の貸出があり、121件のノートPCに次いで多い数となった。

	Mac変換アダプタ	ノートPC	ラジカセ	ワイヤレスマウス	ビデオカメラ	三脚	ICレコーダー	マイク	ケーブル類	BD/DVD	ヘッドフォン	プロジェクター	webカメラ	スクリーン	その他	合計
2017年	93	104	62	42	41	44	35	25	18	14	15	7	9	2	8	519
2018年	229	203	129	97	97	80	71	50	47	42	25	10	10	4	61	1155
2019年	117	121	2	96	29	28	11	40	22	16	15	0	3	0	37	537
前年差	▲112	▲82	▲127	▲1	▲68	▲52	▲60	▲10	▲25	▲26	▲10	▲10	▲7	▲4	▲24	▲618
前年度比	51.1%	59.6%	1.6%	99.0%	29.9%	35.0%	15.5%	80.0%	46.8%	38.1%	60.0%	0.0%	30.0%	0.0%	60.7%	46.5%

表1:AV 機器貸出(3期比較)

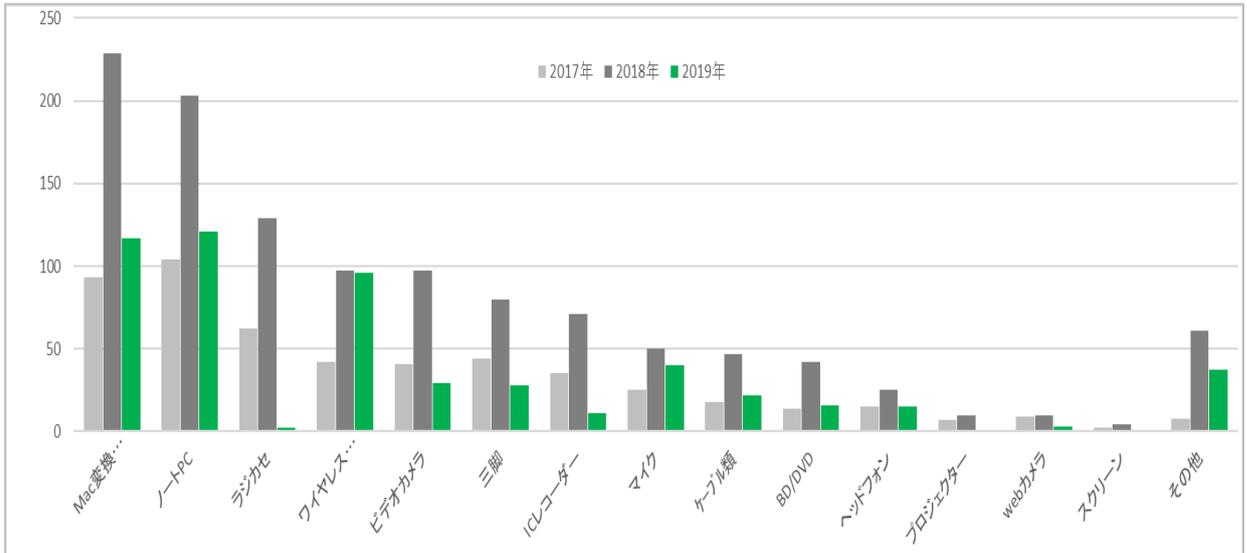


図1: AV 機器貸出 (3期比較)

(2) サポート状況

① 総合

サポートは前年度に比べて約 360 件増加して、1000 件以上となった。

内訳は説明および設置が約 580 件で 60%、トラブルが 320 件で 30%、操作ミスが約 100 件で 10%を占めている。

増加の要因は、池袋一新座間の遠隔講義が増えたことが大きい。今期は全学共通科目で毎週の授業利用もあった。授業外ではキャリアセンター、国際センター、教務、学生部等の利用が増えた。

トラブルは償却年数を過ぎた古い操作卓やロフトに関するものが多かった。

	操作説明	設置	操作ミス	トラブル	合計
2017年	164	331	97	243	835
2018年	68	282	71	231	652
2019年	183	394	111	320	1008
前年差	115	112	40	89	356
前年度比	269.1%	139.7%	156.3%	138.5%	154.6%

表2: サポート実績 (3期比較)

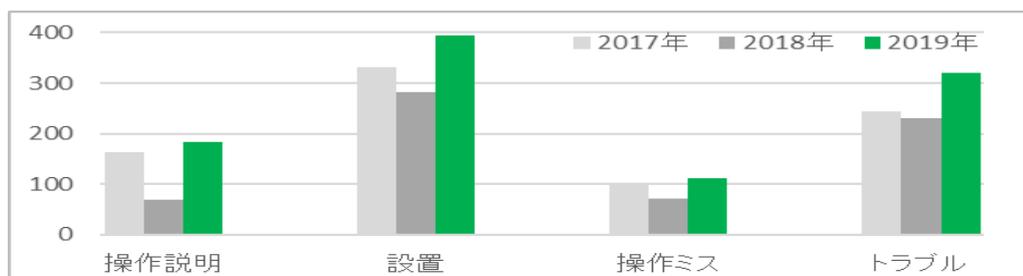


図2: サポート実績 (3期比較)

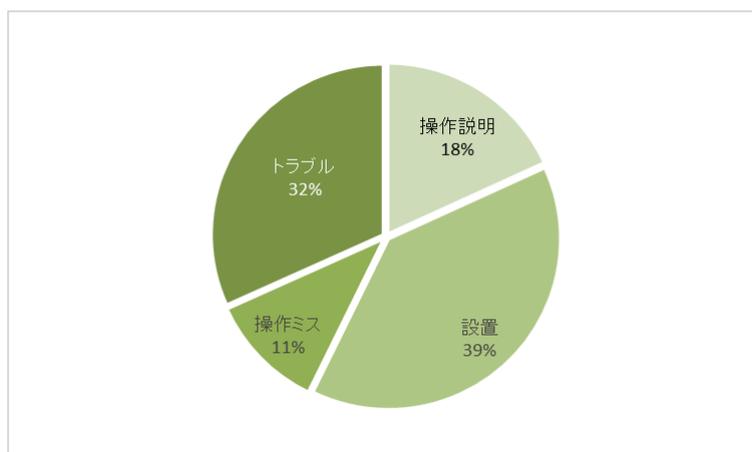


図3: サポート割合

② 月別

月別では前半期の増加が大きく、特に6・7月では前年度の倍になった。

なかでも使用説明および設置に関する増加約 230 件で、増加分の3分の2を占めた。

	操作説明			設置			操作ミス			トラブル			月合計			前年差
	2019年	2018年	2017年													
4月	29	29	55	78	27	29	18	15	17	49	39	18	174	110	120	64
5月	17	8	20	66	47	40	11	9	20	41	33	39	135	97	119	38
6月	21	3	11	60	31	46	11	7	10	59	30	40	151	71	107	80
7月	14	4	10	46	31	24	18	7	11	45	24	19	123	66	64	57
8月	2	1	0	2	3	14	0	0	1	6	13	5	10	17	20	▲7
9月	26	13	8	16	18	19	18	9	6	15	28	20	75	68	53	7
10月	16	2	18	43	43	39	9	9	15	32	15	40	100	69	112	31
11月	20	7	24	39	26	40	10	7	10	32	20	22	101	60	96	41
12月	25	1	7	8	22	36	10	5	4	19	9	19	62	37	66	25
1月	4	0	6	23	26	34	3	2	4	17	17	13	47	45	57	2
2月	7	0	4	4	5	5	3	1	0	5	1	1	19	7	10	12
3月	2	0	0	9	3	5	0	0	0	0	2	3	11	5	8	6
合計	183	68	163	394	282	331	111	71	98	320	231	239	1008	652	832	356

表3: サポート月別(3期比較)

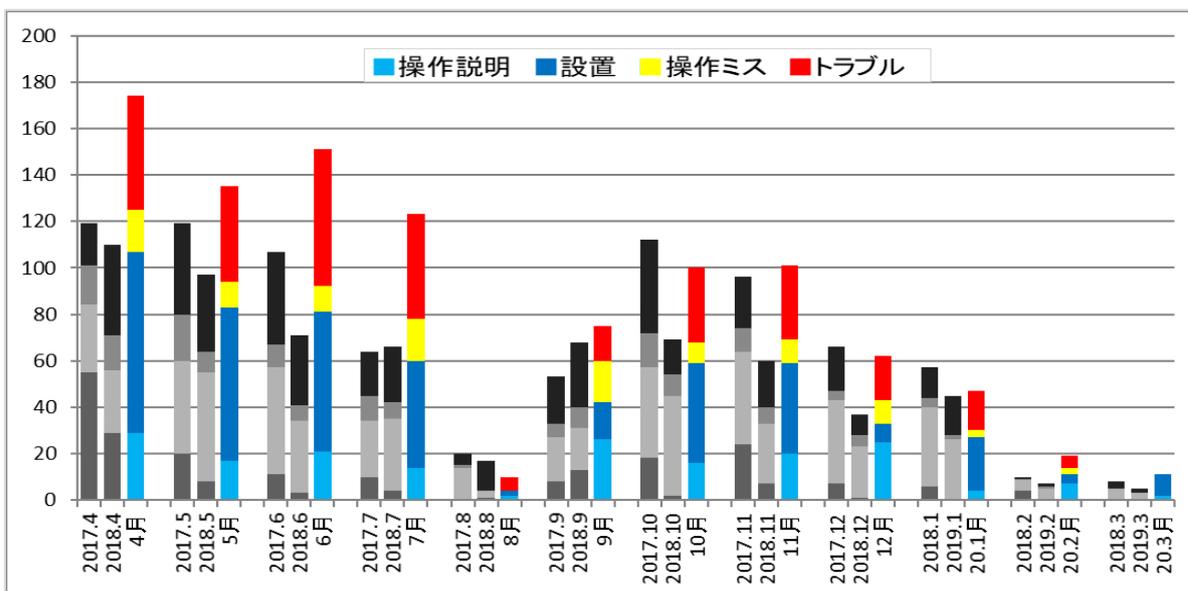


図4: サポート月別 (3期比較)

③ AV タイプ別

総合で述べたように、遠隔講義の増加により、操作卓でのサポートが増加し、使用説明および設置で100件以上、全体では1教室当たり10件の増加となった。夏の改修工事で教卓タイプは完全になくなり、プラズマタイプも29教室から9教室と減少した。教卓タイプとプラズマタイプ併せて24教室はすべてAVワゴンとなった。それとともに、AVラックのサポートは約150件増加した。

AVタイプ		操作卓	AVワゴン	プラズマワゴン	教卓	PC	ロフト	その他のタイプ	合計
教室数	～2018教室数	18	27	29	4	10	2	12	102
	2019～教室数	18	51	9	0	10	2	12	102
説明	2018年	32	15	7	2	7	2	3	68
	1教室当たり	1.8	0.6	0.2	0.5	0.7	1.0	0.3	0.7
2019年		92	49	3	0	7	2	30	183
	1教室当たり	5.1	1.0	0.3	0.0	0.7	1.0	2.5	1.8
設置	2018年	151	27	9	9	9	5	72	282
	1教室当たり	8.4	1.0	0.3	2.3	0.9	2.5	6.0	2.8
2019年		206	89	7	0	13	2	77	394
	1教室当たり	11.4	1.7	0.8	0.0	1.3	1.0	6.4	3.9
操作ミス	2018年	27	21	11	3	3	3	3	71
	1教室当たり	2	0.8	0.4	0.8	0.3	1.5	0.3	0.7
2019年		36	54	5	0	5	3	8	111
	1教室当たり	2.0	1.1	0.6	0.0	0.5	1.5	0.7	1.1
トラブル	2018年	89	59	28	2	13	15	25	231
	1教室当たり	4.9	2.2	1.0	0.5	1.3	7.5	2.1	2.3
2019年		139	83	14	0	23	19	42	320
	1教室当たり	7.7	1.6	1.6	0.0	2.3	9.5	3.5	3.1
月合計	2018年	298	121	55	16	32	25	103	650
	1教室当たり	16.6	4.5	1.9	4.0	3.2	12.5	8.6	6.4
2019年		473	275	29	0	48	26	157	1008
	1教室当たり	26.3	5.4	3.2	0.0	4.8	13.0	13.1	9.9

表4: サポート AV タイプ別 (2期比較)

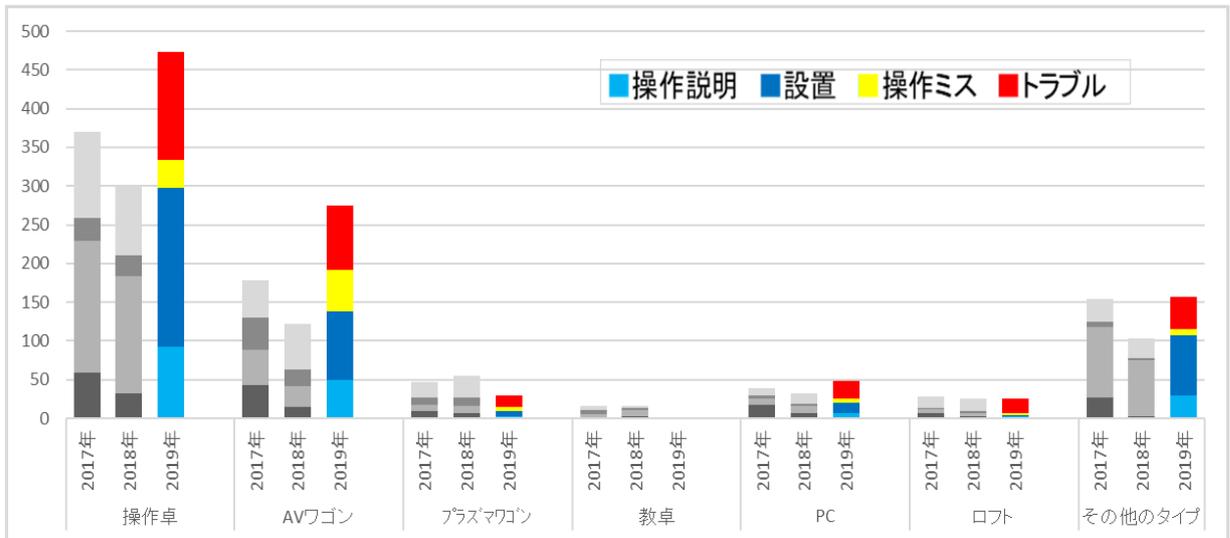


図5: AVタイプ別サポート(3期比較)

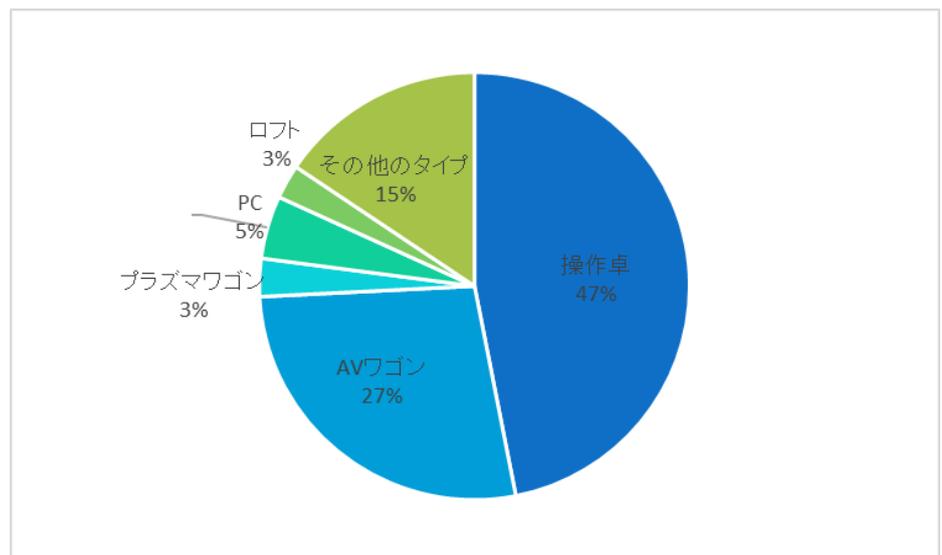


図6: AVタイプ割合

④ 教室別

教室毎では N852 教室が最も多く 76 件、次いで N8B1 教室が 50 件、それぞれ設置及び操作説明が 73 件と 41 件で、そのほとんどが遠隔講義と Mediasite となっている。新座はこの 2 教室が池袋との双方向配信ができる仕様になっているため、利用が集中する。とりわけ収容人数が 110 人の N852 教室は人気が高い。N421 教室には録画システムはないが、全 14 回の授業録画の依頼があったため、前日よりビデオカメラのライン接続を行った。そのため設置サポートが多かった。

N333 教室は夏工事の改修でトラブルは減少した代わりに、新座では数少ないカードキーを導入したため、秋学期になって操作説明が増えた。

TV 会議が頻繁に利用されるようになり、その接続サポートで 7 号館 2 階、5 号館 4 階および 6 階会議室の利用が多かった。

N332、N854、N223、N422 といった AV ワゴンの教室はワイヤレスマイクのセットは準備していないが、マイク利用の希望が多かった。しょうがい学生支援室からの依頼で、聴覚障害の学生が、スマートフォンで UD トークというアプリを使用するため、マイクが必要だったこともある。また、他の教室でも REC OUT が必要なため、配線を組み替えたりして対応した。

トラブルでは N851 教室のプロジェクターの投影画面が突然砂嵐になることが 3 回ほど起きた。N121 教室および N321 教室はプロジェクターが起動しなかったり、ソースを選べなかったりすることが時々発生した。AMX 制御部の障害で、N121 教室に関してはメーカー修理とした。N311 教室ではサブスクリーンが収納できなくなった。これも AMX 制御機の故障で、メーカー修理となった。これらの制御部はそろそろ限界に近付きつつあるようであるが、大教室に使用されているため、コスト面での問題が大きい。

上位 20 位（同率を含めると 21 位）のうち 13 位は操作卓で、特にトラブルのほとんどを占めた。操作卓は N333 教室が夏に改修されたが、あとは前の改修から 8 年を超えるものがほとんどで、経年劣化は否めない。

今期は Mac の持ち込みが多かったが、N321 教室では HDMI 接続時に音声が出られなかった。HDCP が問題となるようでスプリッターを間に入れることで解決した。

N121 教室の音響問題は前年に引き続き、指摘があった。発表者の声がクリヤーに聴衆に聞こえない。マイクを高性能のものに交換したが、それほど改善していない。構造上、残響時間や反射音の問題が考えられる。施設課による耐震工事の一環で天井改修が終わり、その後、もう一度音響状態を調査したのち、改修計画を立てるはずであったが、コロナの影響で中断している。

No.	教室	AVタイプ	サポート数	授業		授業外	操作説明	設置	操作ミス	トラブル	主な機器		
1	N852	操作卓	76	40	>	36	10	63	1	2	遠隔講義	Mediasite	
2	N8B1	操作卓	50	14	<	36	3	38	2	7	遠隔講義		
3	N421	操作卓	46	44	>	2	7	30	1	8	ビデオカメラ		
4	N851	操作卓	33	29	>	4	8	4	2	19	プロジェクター		
5	N121	操作卓	32	22	>	10	9	9	1	13	マイク		
6	N333	操作卓	32	27	>	5	14	9	2	7	操作卓	ブルーレイ	
7	N7-2F	その他	31	0	<	31	3	17	1	10	TV会議		
8	N311	操作卓	24	20	>	4	5	5	1	13	常設PC	持込PC	スクリーン
9	N312	操作卓	23	16	>	7	4	4	2	13	Mac	スイッチャ	
10	N331	操作卓	22	20	>	2	2	8	5	7	常設PC	プロジェクター	ブルーレイ
11	N5-6F	その他	22	0	<	22	3	13	4	2	TV会議		
12	ロフト2	ロフト	22	14	>	8	1	2	2	17	音響		
13	N332	AVワゴン	20	19	>	1	0	16	2	2	マイク	UDトーク	
14	N321	操作卓	18	18	>	0	2	1	4	11	プロジェクター		
15	N323	操作卓	18	18	>	0	2	2	4	10	マイク		
16	N321	操作卓	18	18	>	0	2	1	4	11	プロジェクター		
17	N313	操作卓	17	15	>	2	6	3	2	6	操作卓		
18	N5-4F	その他	16	0	<	16	2	12	1	1	TV会議		
19	N854	AVワゴン	14	12	>	2	4	5	0	5	マイク		
20	N223	AVワゴン	13	12	>	1	2	7	2	2	マイク		
20	N422	AVワゴン	13	7	>	6	4	5	1	3	ラック		

表5:教室サポート上位順

⑤ 機器別

サポートが多い順に常設PC、マイク、遠隔講義、プロジェクター、TV会議、操作卓、ブルーレイと続く。マイク、プロジェクターはトラブル、それ以外は使用説明および設置、操作ミスでの上位となる。

		合計	常設PC	貸出PC	持込PC	Mac	周辺機器	BD	VHS	OH C	マイク	TV会議	Skype	DVカメラ	IC	Mediasite	配信	遠隔講義	CDラジカセ	UDトーク	音響	プロジェクター	スクリーン	ブルーレイ	AVラック	教卓モニター	スイッチャ・音響機	ケーブル	その他機器	
使用説明	2018年	68	11	0	6	3	3	5	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	7	0	7	10	3	3	0	3	3
	2019年	183	24	5	21	11	3	10	0	1	19	8	4	9	0	4	3	8	3	0	4	16	6	1	34	18	3	4	8	13
設置	2018年	280	15	4	13	8	2	7	2	2	37	46	3	26	6	8	18	75	18	10	3	25	9	8	13	6	1	0	4	17
	2019年	394	25	10	10	10	2	24	0	4	68	46	8	49	6	11	4	81	16	26	3	35	7	2	27	18	18	3	2	34
操作ミス	2018年	71	35	0	6	3	2	5	0	0	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	23	0	7	10	3	3	0	3	3
	2019年	111	57	0	10	4	2	10	2	2	1	2	0	1	0	0	0	0	2	0	2	7	0	2	3	2	9	0	2	3
トラブル	2018年	231	19	1	18	6	3	22	3	8	23	8	0	3	0	0	2	1	0	1	13	47	4	17	14	14	6	9	17	36
	2019年	320	44	4	22	17	9	27	2	1	53	18	0	0	0	0	1	2	2	1	18	51	10	2	10	14	17	28	15	13
合計	2018年	650	110	5	43	20	10	39	5	10	67	55	3	29	6	8	22	76	18	11	18	102	13	39	65	30	12	9	24	58
	2019年	1008	150	19	63	42	16	71	4	8	141	74	12	59	6	15	8	91	23	27	27	109	23	7	74	52	47	35	27	63
前年差		358	40	14	20	22	6	32	▲1	▲2	74	19	9	30	0	7	▲14	15	5	16	9	7	10	▲32	9	22	35	26	3	5
前年比		155.1%	136.4%	380.0%	146.3%	210.0%	160.0%	182.1%	80.0%	80.0%	210.4%	134.5%	400.0%	203.4%	100.0%	187.5%	36.4%	119.7%	127.8%	245.5%	150.0%	106.9%	176.9%	17.9%	113.8%	173.3%	391.7%	388.9%	112.5%	108.6%

表6:サポート機器別(3期比較)

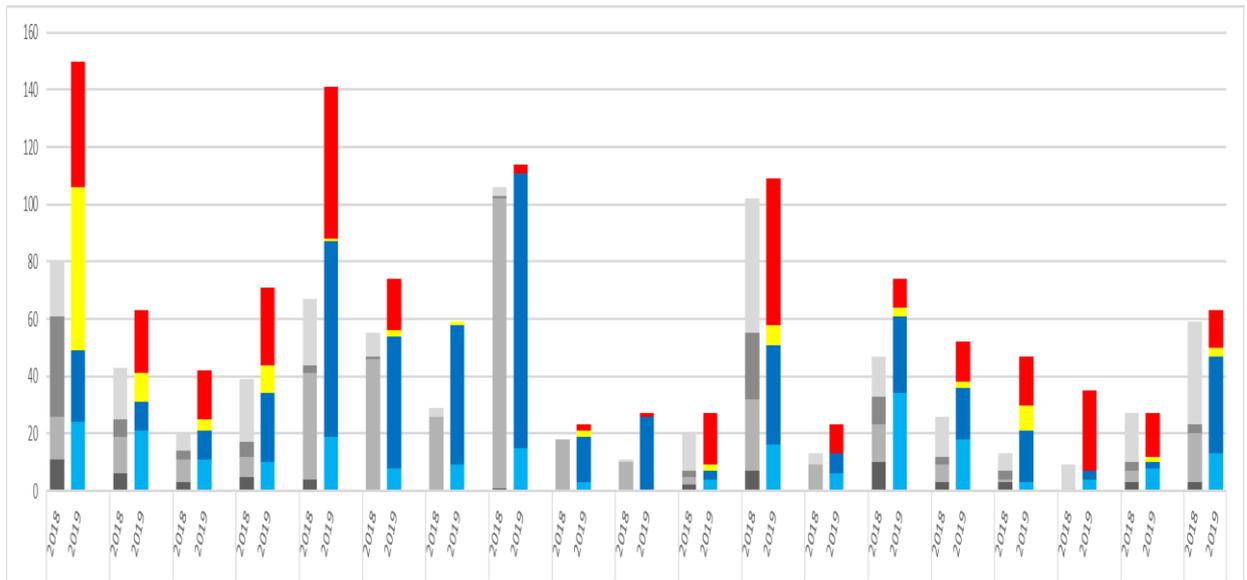


図7：機器別サポート（3期比較）

No.	使用説明						設置					
	2017年		2018年		2019年		2017年		2018年		2019年	
1	BD/DVD	24	常設PC	11	操作卓	34	配信	56	遠隔講義	75	遠隔講義	96
2	操作卓	18	操作卓	10	常設PC	24	TV会議	50	TV会議	46	マイク	68
3	常設PC	17	プロジェクター	7	持込PC	21	ビデオカメラ	49	マイク	37	DVカメラ	49
4	プロジェクター	15	プラズマ	7	マイク	19	プロジェクター	44	ビデオカメラ	26	TV会議	46
5	持込PC	13	持込PC	6	AVラック	18	マイク	42	プロジェクター	25	プロジェクター	35
6	Mac	10	BD	5	プロジェクター	16	BD/DVD	37	配信	18	その他機器	34
7	貸出PC	9	マイク	4	遠隔講義	15	常設PC	36	CDラジカセ	18	操作卓	27
8	マイク	7	Mac	3	その他機器	13	持込PC	22	その他機器	17	UDトーク	26
9	CALL	6	周辺機器	3	Mac	11	操作卓	20	常設PC	15	常設PC	25
10	ビデオカメラ	5	AVラック	3	BD	10	CD	15	持込PC	13	BD	24
No.	ミス						トラブル					
	2017年		2018年		2019年		2017年		2018年		2019年	
1	常設PC	40	常設PC	35	常設PC	57	マイク	49	プロジェクター	47	マイク	53
2	プロジェクター	25	プロジェクター	23	持込PC	10	常設PC	45	その他機器	36	プロジェクター	51
3	BD/DVD	11	操作卓	10	BD	10	プロジェクター	33	マイク	23	常設PC	44
4	Mac	9	プラズマ	7	教卓モニター	9	BD/DVD	29	BD	22	スインチャー-0308	28
5	持込PC	8	持込PC	6	プロジェクター	7	ディスプレイ	12	常設PC	19	BD	27
6	ディスプレイ	8	BD	5	Mac	4	Mac	8	持込PC	18	持込PC	22
7	書画カメラ	4	Mac	3	操作卓	3	スキャナー-0000	6	プラズマ	17	TV会議	18
8	マイク	4	マイク	3	その他機器	3	持込PC	5	ケーブル	17	音響	18
9	ビデオカメラ	3	AVラック	3	周辺機器	2	TV会議	5	操作卓	14	Mac	17
10	CD	2	教卓モニター	3	VHS	2	操作卓	5	AVラック	14	教卓モニター	17

表7：機器サポート上位順

⑥ 機器トラブル

前年度に比べ約 90 件の増加となった。特に再起動で再現しないトラブルが 30 件近く増加し、約 100 件発生した。

機器別ではマイクのトラブル、次いでプロジェクターが多かった。マイクは経年劣化ということもあり、前年度からも度々苦情が寄せられている。しかし抜本的な改修を必要とするので、今後の課題となっている。

主電源と PC 電源のスイッチを入れる順番の問題で PC 画面がプロジェクターに映らないとの問合せも未だにあった。

	故障	紛失	接続変更調整	リセットで再現せず	電源・電池	破損・ケーブル断線	その他	トラブル合計
2017年	37	4	51	72	1	52	26	243
2018年	40	0	21	68	21	57	24	231
2019年	44	8	39	95	39	51	44	320
前年差	4	8	18	27	18	▲ 6	20	89
前年度比	110.0%	100.0%	185.7%	139.7%	185.7%	89.5%	183.3%	138.5%

表 8：機器トラブル内容別（3期比較）

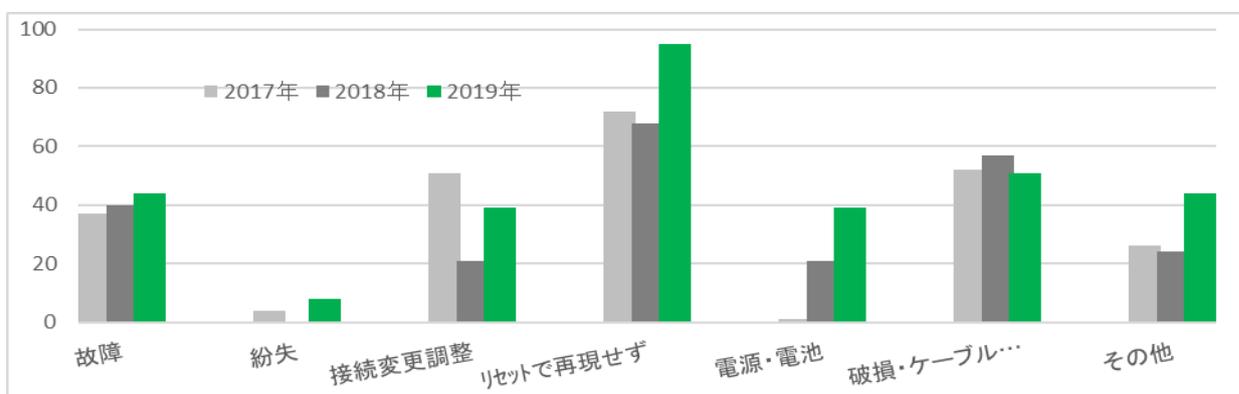


図 8：機器トラブル（3期比較）

トラブル	プロジェクター	常設PC	持込PC	Mac	BD DVD	マイク	TV会議	スイッチャー・制御器	操作卓	AVラック	ディスプレイ	ビデオカメラ	スクリーン	配信	CDラジカセ	教卓モニター	音響	VHS	書画カメラ	その他
2017年	33	45	5	8	29	49	5	7	5	5	12	1	0	2	2	4	0	1	3	13
2018年	47	49	19	9	22	23	8	9	14	14	17	3	4	4	2	6	13	3	8	43
2019年	51	44	26	17	27	53	18	28	10	14	2	0	10	3	2	17	18	2	1	38
前年差	4	▲ 5	7	8	5	30	10	19	▲ 4	0	▲ 15	▲ 3	6	▲ 1	0	11	5	▲ 1	▲ 7	▲ 5

表 9：トラブル機器別（3期比較）

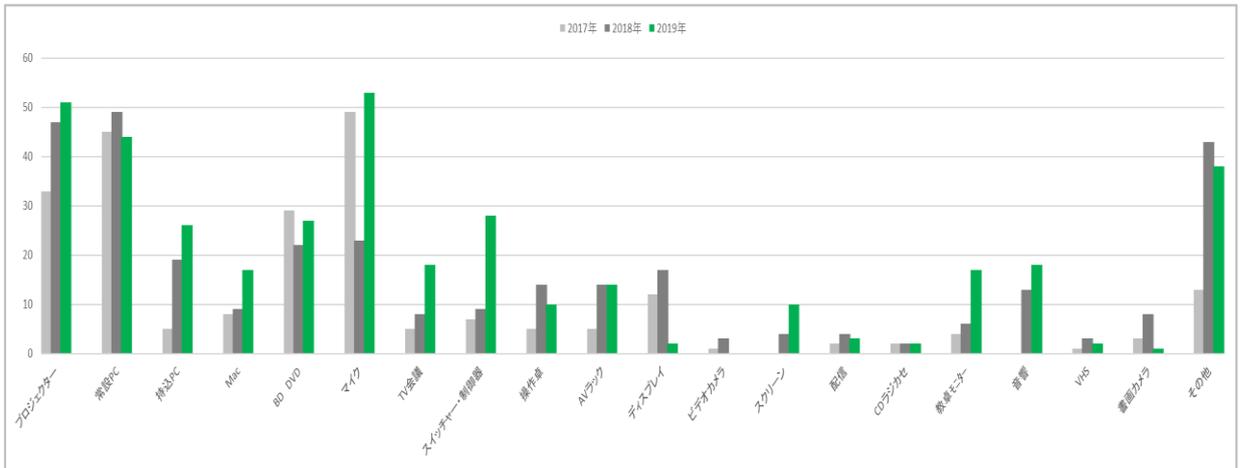


図9:機器別トラブル(3期比較)

⑦ ダビング

最近ではスマホでも簡単に録画できることから、ビデオカメラの貸出は減少した。また、ビデオカメラで撮影しても、自分でGoogleドライブに保存できるようになったため、メディアセンターへのダビング依頼は減った。

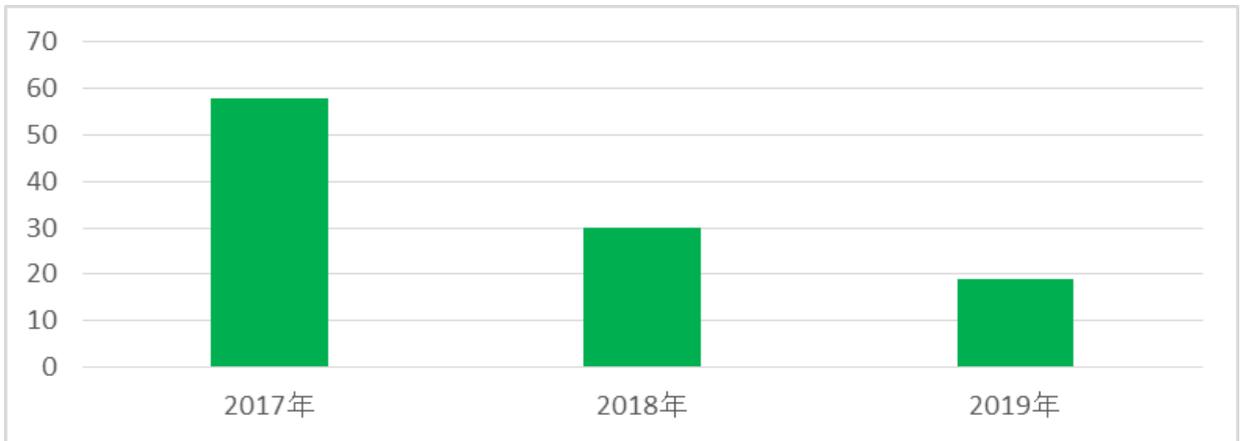


図10:ダビング作成数(3期比較)

3. 2019 年度大学行事

大学行事は前年度と同じであった。

実施日	依頼者	目的	場所	内容
4月1日(月)	教務課	学生証交付	各教室	教室システム起動、OHC投影
4月1日(月)	全カリ事務室	プレイメントテスト(1年生)	各教室	CDラジカセライン接続
4月13日(土)	全カリ事務室	プレイメントテスト(2年生以上)	各教室	CDラジカセライン接続
5月24日(金)	総長室教学連携課	首都圏教育懇談会	N121	プロジェクター設置、AV機器操作
6月9日(土)	教務課	英語単位認定試験	各教室	リスニング用CD作成、CDラジカセライン接続
7月27日(土)	教務課	中国語リスニングテスト	N311、N312、N8B1	マイク設置、CDラジカセライン接続
8月22日(木)、23日(金)	入学センター	オープンキャンパス	各教室	Mediasite収録、配信他
10月12日(土)	総長室教学連携課	首都圏教育懇談会	N121	プロジェクター設置、AV機器操作
11月2日(土)、3日(日)	学生部	IVF	各教室	機材貸出、利用支援
11月9日(土)	教務課	英語単位認定試験	各教室	リスニング用CD作成、CDラジカセライン接続
11月30日(土) 12月7日(土)	全カリ事務室	英語力伸長度測定テスト	各教室	マイク設置、CDラジカセライン接続
12月24日(火)	チャペル事務室	クリスマス・イブ礼拝	タッカーホール	マイク設置
1月18日(土)、19日(日)	入学センター	センター試験	各教室	待機
2月1日(土)	教務課	中国語リスニングテスト	N311、N312、N8B1	マイク設置、CDラジカセライン接続
2月6日(木)~2月14日(金)	入学センター、学生部	入学試験	各教室	待機

表 10:2019 年度主な大学行事

4. 2019 年度まとめ

2019 年度は教員からの池袋キャンパスと同等の設備をとという強い要望に応え、新座キャンパス小・中教室の改修が進んだ。プロジェクター化が進み、要望に応えられたところではあるが、新型コロナウイルス禍で使用されていないままとなっている。

また、池袋でのイベントを新座の学生も平等に受けられるようにということで、遠隔講義の利用も進んだ。ソーシャルディスタンスが言われているなかで、今後どのように利用できるか模索する必要がある。